

「親ガイダンス」の 改善状況報告

大阪家庭裁判所家事部
(担当:家事調査官室)

本日の内容

1. 前回意見と主な改善状況
2. 改善後の状況(速報)
3. 今後の更なる課題

前回の意見と主な改善状況

【意見】

【改善状況】

①参加者増加
に関する意見

- 案内文書の改善
- 未受講者向け対応の整理

②内容の充実
に関する意見

- 鍵となるメッセージの整理
- ワークの一部導入

③調停への活用
に関する意見

- ワークの活用
- 記名式ふりかえりシート導入

【新型コロナウイルス関連】

【論点】

【状況】

実施自体の適否
☞「三密」の回避

- R2. 3～ 実施見合せ
☞ R2. 6下旬～再開
- ☞ 定員16人→6人

調停期日当日
DVD視聴の運用
☞「三密」の回避
☞ 時間枠の修正

- 視聴用の部屋の確保
- 新たな調停の時間枠との調整

改善後の状況(速報)

①参加者増加

- R2.7~9定員比**76%**
(受講者計118/定員156)

②内容の充実

- 試行版で実施中
- 「**参考になった**」割合増

③調停への活用

- **量・質**ともに変化あり
(**前向きな**振り返り)
- 委員:「事前に受け止めが把握できるのがよい」

今後の更なる課題

- 新型コロナウイルスに関連する対応
 - 受講者の定員を限定中
 - 期日当日のDVD視聴の円滑な運用

➤ **受講率**の変動の検証

➤ **調停成立率等**への影響の検証

さいごに

- ・より充実したガイダンスの実施に向けて

